

第3回審査会 審査対象アイデア ～ムーブメント部門～

No.1315	MACHINAKA GYM (まちなかジム)!
原文	佐賀のまちをマラソンレーンにしたり、階段を筋トレマシーンとみたてたり、自転車30km禁止コースをつくったり。まちをジムにして、みんなでスポーツする。
No.1322	世界のあらゆるスポーツをお試しできる、スポーツの3日坊主セットレンタル!
原文	世界のあらゆるスポーツをお試しできる、スポーツの3日坊主セットレンタル
No.1375	専用のYouTubeチャンネルを開設。裏側のドキュメントを見たい!
原文	専用のYouTubeチャンネルを開設。裏側のドキュメントを見たい!!
No.1411	ピクトグラムカルタ!
原文	ピクトグラムで、カルタを作る。 競技名を読み上げてピクトグラムを探す。 ピクトグラムと競技を紐づけることができるはず
No.1415	影で作ろうピクトグラム!
原文	夜間開催も、行われるので、ピクトグラムを影で自分で作ってみて誰が一番似てるのかを競う。 影なので大人も子供も性別も関係なく競えるはず
No.1421	世代を超えた、アスリートのけが予防活動!
原文	<p>職業柄、けが予防について国スポに関わりたいと思い応募させていただきました。 アイデアは、「世代を超えた、アスリートのけが予防活動」です。 けが予防は、競技を行う上で、1番重要なことですが、知識の普及、指導、実践する機会が少ないのが現状です。 「ジュニア、一般、シニアアスリート、全ての世代で、交流を行いながら、けが予防について考え、セルフケア能力の向上を図る。」といったものです。 日本スポーツ障害予防協会の、けが予防フィジカルチェック、改善ストレッチ等を行いながら、世代を超えた交流を図れればと思っています。</p> <p>これに加えて、各種目のプロアスリートの方々から、けがをした体験談や、けが予防の重要性の話を受ける場の提供、ビデオメッセージなどがあれば、各世代のけが予防の意識が向上できるのではないかと考えています。</p> <p>今回のアイデアで、佐賀県のアスリートの、けが予防に対する意識が向上し、スポーツの質の向上につながればと思っています。 ご検討のほど、よろしくお願いいたします。</p>

第3回審査会 審査対象アイデア ～ムーブメント部門～

No.1443	スキマ時間ストレッチブース!
原文	職場の中にランニングマシン、ちょっとしたストレッチが短時間にできるブースが欲しい お昼休み、仕事終わりに利用出来たら、リフレッシュできると思う!健康!を意識できるかも!!

No.1447	県内一周「製菓(青果)」リレー!
原文	各市町名産の果物や菓子を手にリレーを大会前に行く。 (全国から代表が集まって行えたらもっと面白いかもです)

No.1479	応援したい競技のステッカーを店舗内・個人に貼る「推しスポ」
原文	企業や店舗、個人が「推しスポ」として国スポと全障スポからそれぞれ応援したい競技を選び、その競技のポスターやステッカーを目に付くところに貼る。「おっ、この店は水泳推しか」「あなたのところはボッチャ推し?ボッチャって時々耳にするので気になっていたの」と話題が広がっていく。

No.1530	世代を超えた共演、世代を超えたリレー!
原文	アリーナのグランドオープン式典に参加させていただきました。 吹奏楽、バスケットボール、バレーボール、ダンス若者の躍動する姿を見て、自分が45歳と言う年齢になり 思ったことは、高校生、中学生、若い世代のデモンストレーションに物凄く心を動かされました。この逆で 40歳オーバーやもっと年齢を重ねた方が若者への刺激になる様な事はできないでしょうか?60歳でも 小学生よりも100mが速い方がいるかも知れませんが、50歳でも中学生よりも3000mが速い方がいる かも知れません。競争だけでは無く、世代を超えた共演、世代を超えたリレー等を出来ると後世に残るもの にならないでしょうか。

No.1580	2024年に生まれた2024ベイビーに記念グッズが欲しい!
原文	2024年に生まれた2024ベイビーに記念グッズが欲しい!

No.1583	仕事帰りにボッチャなどを楽しめるスポットを!
原文	仕事帰りにボッチャなどを楽しめるスポットを増やしてほしい!(アルクスとか、佐賀駅とか)

第3回審査会 審査対象アイデア ～ムーブメント部門～

No.1614	開催までに2024km以上ランニングもしくはウォーキング!
原文	開催までに2024km以上ランニングもしくは、ウォーキングした方を上位から発表。

No.1776	2024人でできる企画を開催してギネス認定を!
原文	2024人でできる企画を開催してギネス認定を目指す。

No.1922	スポーツ雑学の発信!
原文	スポーツ観戦がより楽しくなるスポーツに関する雑学を国スポのホームページに掲載するのはどうでしょうか。スポーツのルールの由来や、昔はどんなスポーツでどのようにして今のルールや方式が出来上がったのか等

No.2002	下手リンピック(ヘタリンピック)!
原文	<p>下手くそって応援したくなりませんか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国から競技経験のない素人(下手くそ)を公募 ・素人には何かを代表してもらう 例:~株式会社代表、全国の主婦代表、中年男性代表 ・選ばれた素人をアスリートとして超本格的にプロモーション 例:PV撮影(バスケの八村選手みたいな)、ユニフォーム作成、ポスター制作 ・実際のスタジアムで試合 <p>超本格的にプロモーションしておきながら超下手というギャップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツって上手い下手関係なく参加していいよね ・「身近」に応援できる 例:「会社の~さん全国大会出るらしいよ!」「上司がめっちゃ本気で頑張ってるんだけど」「なんか俺と同じぐらいのいい年下おっさんが本気でやってるよ.....」「自分と同じ境遇のこの人頑張ってほしいな」→同属意識、帰属意識、親近感、内輪ノリ、勝手な共感から生まれる応援 ・誰でもアスリートになれる! <p>細かいところは佐賀県さんで調整していただければ。</p>

No.2005	ピクトフラッシュ!
原文	ピクトフラッシュはピクトグラムを色、パーツごとに分割してフラッシュ暗算のように瞬間的に表示し、何の競技か当てるという形式のクイズです。インスタグラムのストーリー機能などのSNSを用いて国スポや競技を知るきっかけを作ることができるのではないかと思います。